**(3）COI東北拠点シンポジウム (6/19)、(11) 人材育成のためのMEMS集中コース in 豊橋 (8/5-7) 他のご案内**

**(1) 新価値創造展2015 in Kansai （第10回 中小企業総合展2015 in Kansai）**

日時 ：2015年5月27日（水）～5月29日（金）10:00～18:00（最終日は17:00まで）

会場 ： インテックス大阪1・2号館（大阪市住之江区南港北1-5-102）

入場料 ： 無料

出展者数 ： 約300社

主催 ： 独立行政法人中小企業基盤整備機構

後援 ： 経済産業省中小企業庁、近畿経済産業局、日本商工会議所、全国商工会連合会、全国中小企業団体中央会、（株）日本政策金融公庫、（株）商工組合中央金庫

協賛 ： （一社）日本科学機器協会、中小企業家同友会全国協議会

【概要】昨年１１月の東京開催で、多くの大企業の企画部門・研究部門から注目を集めた新価値創造展が関西に初上陸！

今回は、3つの開催テーマのもと、「新価値」を追求する選りすぐりの中小・ベンチャー企業「300社」が集結し、自社の強みを丁寧に提案します。

新しい価値を共に創りませんか？　“つながれば見つかる、新しい価値”

・・・「新価値創造展」の3つのテーマ・・・

1. 健康長寿社会 ×IT でビジネスを創る（医療・介護・健康・IT など）

2. 地域コミュニティの再生に貢献するビジネスを創る（住宅・福祉・環境・エネルギーなど）

3. ひとの感性 ・ 技能を活かした技術ネットワーキングを進める（部品・素材・加工・機械・機器・IT など）

【詳細】http://shinkachi.smrj.go.jp/kansai/

【特別講演プログラム】

≪健康長寿社会 ×ITでビジネスを創る≫

5月27日（水）13:30～14:30　(株)ファインデックス 代表取締役社長　相原 輝夫氏

　　情報化過渡期の実現場運用理解で実現する医療イノベーション

5月28日（木）11:00～12:00　合同会社SARR 代表執行役員　松田 一敬氏

　　再生医療新法施行により一気に広がるビジネスチャンス

5月29日（金）11:00～12:00　神戸大学大学院工学研究科 教授/ NPO法人ウェアラブルコンピュータ研究開発機構 理事長　塚本 昌彦氏

　　ウェアラブルは医療・介護・人々の健康生活をどう変える？

≪地域コミュニティの再生に貢献するビジネスを創る≫

５月２７日（水）15:00～16:00　大和ハウス工業総合技術研究所 副所長　池端 正一氏

　　けいはんな学研都市の未来ビジョンへの取り組みについて

５月２８日（木）15:00～16:00　東北大学原子分子材料科学高等研究機構 教授/ 次世代センサ協議会 会長　江刺 正喜氏

　　ＭＥＭＳとオープンコラボレーション、産業界に開かれ企業の競争力を高める

５月２９日（金）15:00～16:00　(株)巡の環　地域づくり・教育事業コーディネーター/広報　岡部 有美子氏、ＮＰＯ法人ミラツク　執行役員　島村 実希氏

　　地域から学び、地域に根ざし、地域に伝えるビジネスとは（予定）

≪ひとの感性・技能を活かした技術ネットワーキングを進める≫

5月27日（水）11:00～12:00　東京理科大学大学院イノベーション研究科　教授/ ものこと双発学会　理事/ (独)産業技術総合研究所　参与/ ものこと双発協議会 副理事長　田中 芳夫氏

　　ものづくりをことづくりにして付加価値の高い事業にそだてよう

5月28日（木）13:30～14:30　付加価値創生研究所/ 北九州マイスター技能伝承倶楽部会長/　国）北九州工業専門学校　特任教授　生野 保幸氏

　　職業講話　『真似るは　まなぶ　視習い学ぶ』

5月29日（金）13:30～14:30　JAXA宇宙科学研究所 助教　はやぶさ２プロジェクトチーム　佐伯 孝尚氏

　　はやぶさ２の開発における中小企業の関わり方

**(2) 次世代センサ協議会　第46回センサ＆アクチュエータ技術シンポジウム「ナノテクノロジーが拓く次世代センサ技術～革新的ナノ物質の登場とそのセンサ材料への応用～」**

日時：6月17日[水]　10:00～16:45

場所：化学会館5F　501号室　（東京都千代田区神田駿河台1-5）

概要: フラーレン(C60など)・カーボンナノチューブ(CNT)・グラフェンなど炭素を基盤とする新奇なナノ物質は、その登場以来ナノメートルスケールでの特徴的な構造（それぞれ球状・筒状・平面状）とその特異な物性により高い注目を集めており、多彩な研究の広がりを見せて続けています。本シンポジウムでは、これらナノカーボン物質の研究者の中から、特にセンサ材料への応用の観点から重要なお仕事をされている研究者5名をお迎えし最新の技術をご紹介いただくとともに、

ナノテクノロジーの進歩によるセンサ技術の今後の展開を議論していきたいと思います。

詳細・お申し込み先：http://www.jisedaisensor.org/sy46.html

【プログラム】

10:00～11:00「カーボンナノチューブを利用した赤外線イメージセンサの開発」　　NEC スマートエネルギー研究所　成田　薫氏

11:00～12:00「カーボンナノチューブの歪みセンサ応用と革新的複合材料」 　　産業技術総合研究所 ナノチューブ実用化研究センター山田健郎氏

12:00～13:30 昼　休　み

13:30～14:30「グラフェンを利用した蛍光検出型オンチップバイオセンサ」　　　NTT物性科学基礎研究所　上野祐子氏　古川一暁氏

14:30～15:30「グラフェンを用いたバイオセンサ」　　　大阪大学 産業科学研究所　松本和彦氏

15:45～16:45「グラフェンとイオン液体を用いたガスセンサ」　　　東京大学　大学院情報理工学系研究科　下山　勲氏

**(3) 「さりげないセンシングと日常人間ドックで実現する理想自己と家族の絆が導くモチベーション向上社会創生する」COI東北拠点シンポジウム**

日時: 6月19日(金) 13:00-17:30 (12:00開場・受付開始)

場所:ウェスティンホテル仙台(仙台市青葉区一番町1-9-1) http://www.westin-sendai.com/

主催: 東北大学(革新的イノベーション研究機構、第15回マイクロシステム融合研究会：μSIC)

主旨: センター・オブ・イノベーション（COI）プログラム東北拠点は、東北大学、㈱東芝、日本光電工業㈱の中核機関、新潟大学、東北学院大学、早稲田大学のサテライト機関、およびそのほかの参画機関により構成されています。　本シンポジウムでは、本拠点のビジョンのご紹介、これまでの研究開発成果のご報告、そして、本拠点の目指すヘルスケアイノベーションについて議論するパネルディスカッションなどを実施いたします。　どなたでもご参加いただけますので、参加をご希望の方はウェブにて事前登録をお願いいたします。詳細は（http://www.coi.tohoku.ac.jp/symposium/index.html）をご覧ください。

対象: 一般公開　どなたでも参加できます。6月12日まで事前登録、当日登録可

問合・申込先：東北大学イノベーション戦略推進本部　事務支援室e-mail: coi-jimu@bureau.tohoku.ac.jp TEL: 022-217-6448　http://www.apriori-data.com/coi/symposium/index.html

【プログラム】

12:00 開場、受付開始

13:00 ポスター発表１

13:30シンポジウム開始

開会挨拶　総長、産学連携担当理事（予定）

来賓挨拶　文部科学省（予定）

来賓挨拶　国立研究開発法人科学技術振興機構（予定）

来賓挨拶　㈱東芝ヘルスケア社（予定）

14:00基調講演　水野正明先生（３０分）

構造化チーム/名古屋大学総長補佐/医学部附属病院教授、COI STREAMで主導している、ＣＯＩ拠点間のコホートやセンサなどの連携の取組について基調となるご講演

14:30基調報告　高山卓三機構長、末永智一副機構長（４０分（内QA１０分））、COI東北拠点研究進捗報告　拠点概要、H26年度成果、今後の計画

15:10休憩

15:30特別講演　斧　嘉伸　氏、ヘルスケアビジネスの展開　ＣＯＩ中核企業の取組例

・ヘルスケアとセンサのケーススタディー。企業での取組例と考え方。

・技術の融通や連携、PHRに触れていただく。

16:00パネルディスカッション

keyword：さりげないセンシング、技術の融通、コホート連　携＋PHRビッグデータ、拠点間連携、研究開発から社会実装、イノベーション、さりげないセンシングなど）

登壇者とともに、イノベーションを次々と生み出す仕組みについて、COISTREAM構造化チームがＪＳＴとともに実施しているセンサ技術の融通やコホート研究の連携などの取組とＣＯＩ東北拠点の取組を題材に、討論していただきたい。

登壇者：山田一郎先生(東京大学)　 具体例を中心にウエアラブルセンシングに関する話題提供(現状の一例として、ご自身の開発された血圧モニタリングデバイスを実演しつつ、問題点を提起)

大田麻衣先生(日本政策投資銀行)　データ信託サービス 両者話題提供１０分程度

水野正明先生：COI STREAM構造化チーム/名古屋大学総長補佐/医学部附属病院教授

土井美和子先生：COI STREAM構造化チーム/国立研究開発法人　情報通信研究機構　監事

高山卓三氏：東北大学革新的イノベーション研究機構　機構長　PHR実装する企業

斧　嘉伸　氏：日本光電工業　医療、ヘルスケアなどでサービスを実装する企業

宮田満氏：日経BP社　特命編集委員　ファシリテーター

17:30 ポスター発表

18:00～19:30交流会セミナー(参加費3500円)

**(4) 次世代センサ協議会　第24回センサテクノスクール「次世代センサ・アクチュエータの基礎から最先端技術」**

日時：2015年6月25日[木]10：00～16:45

場所：化学会館6F　601号室

内容: 次世代センサ協議会では、若手研究者・技術者の方々を対象としたチュートリアル的な教育の場といたしまして、また中堅技術者・管理職の方々が最先端技術の情報を得る場としてもご活用いただけるよう、毎年「センサテクノスクール」を開催しております。本年は、ＭＥＭＳの国際標準化、加速度センサ、磁気センサ、マイクロ/拡張ナノ流体デバイス、バイオセンサなどに関しまして、各分野の著名な講師の先生方に、「基礎と応用」あるいは「現状と将来」について分かり易くご講演いただく予定です。奮ってご参加ください。

詳細および参加申込: http://www.jisedaisensor.org/ts24.html

【プログラム】

10:00-11:00 電子情報産業を支える磁気センサ開発と教訓～小さな工夫が大きなインパクトを生んだ研究開発～ 柴崎一郎氏 （豊橋技術科学大学　特命教授／公益財団法人野口研究所　顧問）

11:00-12:00 MEMS加速度センサの応用と課題 国見　敬氏 （曙ブレーキ工業株式会社　シニアエキスパート　新規・センサー事業部）

12:00-13:30 昼　休　み

13:30-14:30 センサ・ＭＥＭＳの国際標準化 大和田邦樹氏（一般社団法人次世代センサ協議会　専務理事／国際標準化工学研究所）

14:30-15:30 マイクロ/拡張ナノ流体デバイスの現状と展望 　北森武彦氏 （東京大学　大学院工学系研究科応用化学専攻　教授）

15:45-16:45 バイオセンサの基礎と医療・健康・環境計測への応用展開　　　　　　　三林浩二氏（東京医科歯科大学　生体材料工学研究所センサ医工学分野　教授）

**(5) 電気学会E部門総合研究会**

日時: 7月2日（木）～7月3日（金）

場所: 福岡市　九州大学医学部百年講堂

主催: 電気学会センサ・マイクロマシン部門

問合先: 電気学会事業サービス課（event@iee.or.jp）

発表申込: 締切 4月22日（水） （申し込みは200word１枚）　詳細　　http://www.iee.jp/?post\_type=custom\_event&p=10810

**(6) 第2回京都大学－稲盛財団合同京都賞シンポジウム（2nd KUIP）**

日時: 7月11日（土）～12日（日）

場所: 京都大学百周年時計台記念館　1階　百周年記念ホール

　　　http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/yoshida/map6r\_y/ (建物番号3)

主催： 国立大学法人京都大学、　共催：公益財団法人稲盛財団

概要：2年後の京都賞授賞対象分野「エレクトロニクス」,「生物科学」,「音楽」の世界的権威による専門家のみならず一般市民をも対象とするシンポジウムです。

参加費: 無料

お申込: 5月中～下旬より

http://kuip.hq.kyoto-u.ac.jp　　（「KUIP」で検索）から申し込みいただけます

お問合せ: kuip@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp　 京都大学－稲盛財団合同京都賞シンポジウム事務局（吉田，中尾，矢野）

【プログラム（予定）】(同時通訳有り)　 詳細ホームページ http://kuip.hq.kyoto-u.ac.jp/

7月11日（土）13：30～17：30

　■　オープニングセレモニー

　　　　　山極 京大総長，稲盛理事長　ご挨拶

　■　エレクトロニクス分野　「最先端エレクトロニクス」　　　＜企画＞　野田 進　京大工学研究科 教授

　　　　　ハリーA.アトウォーター（Harry A. Atwater）（米国 カリフォルニア工科大学　教授）　　「Photonic Design for High Efficiency Photovoltaics」

　　　　　ルール バーツ（Roel Baets）（ベルギー ゲント大学　教授）　　「Photonic integrated circuits: enablers for the internet and for the life sciences」

小野 崇人（東北大学　教授）　「融合マイクロシステム‐小さな機械で感じる、見る、測る‐」

松波 弘之（京都大学　名誉教授）　　　「パワー半導体デバイス（電気エネルギー有効利用の主役）」

　　　　　北村 恭子（若手研究者・京都工芸繊維大学　講師）　　「フォトニック結晶レーザによる新奇ビームの発生」

7月12日（日）9：30～17：50

　■　生物科学分野　「人類進化研究の最前線：遺伝子・化石・認知」　　＜企画＞　幸島 司郎　京大野生動物研究センター 教授

　　　　　スバンテ ペーボ（Svante Pääbo）（ドイツ マックス・プランク進化人類学研究所　教授）　　　「Ancient DNA －From humble beginnings to high-quality genomes」

　　　　　エシュケ ウィラースレフ（Eske Willerslev）（デンマーク コペンハーゲン大学　教授）　　　「How we settled the world and developed cultural and biological diversity」

　　　　　諏訪 元（東京大学　教授）　　「化石の記録から人類の起源に迫る：仮説構築と検証を重ね」

　　　　　平田 聡（京都大学　教授）　　「チンパンジーとボノボの社会的知性－人間の心の進化的起源の探求」

■　音楽分野　「音楽の20世紀、そして21世紀」　　＜企画＞　岡田 暁生　京大人文科学研究所 教授

　　　　　近藤 譲（お茶の水女子大学　名誉教授／作曲家）　　　「現代音楽における自律的芸術作品の解体、又は、音楽言語の外在化」

　　　　　三輪 眞弘（情報科学芸術大学院大学　教授/作曲家）　　　「新しい宗教音楽- 電気文明における芸術の可能性-」 （デモンストレーション（岡野勇仁・佐近田展康ら）含む）

　　　　　中川 俊郎（日本現代音楽協会　副会長／作曲家・ピアニスト）　　　「ピアノで駆け抜ける二十世紀音楽の森(京都賞受賞作曲家を含む)」

■　クロージング・セッション　　　3分野合同によるコラボレーション・セッション

**(7)Transducers 2015 (The 18th International Conference on Solid-State Sensors, Actuators and Microsystems)**

日時: 6月21日(日) ～25日(木)

場所 : Anchorage, USA

詳細 : http://www.transducers2015.org/

iCAN'15世界大会を同時開催

**(8) 学都「仙台・宮城」サイエンス・デイ2015**

日時: 7月19日（日）9:00～16:00

場所: 東北大学川内北キャンパス 講義棟

詳細: http://www.science-day.com/

**(9) 「近代技術史学」　マイクロナノマシニングセミナー**

日時: 7月22日(水) ～24日(金) 8:50-16:10 (最大17:50)

場所: 東北大学　マイクロナノマシニング研究教育センター3F セミ ナー室

http://www.eng.tohoku.ac.jp/map/?menu=campus&area=a01　のA-14の建物

主催: 東北大学　マイクロナノマシニング研究教育センター

参加費無料、当日直接参加可。

問合先: 東北大学工学研究科　鈴木　友子　y.suzuki@mems.mech.tohoku.ac.jp 、田中秀治　tanaka@mems.mech.tohoku.ac.jp　Tel.022-795-6934　Fax 022-795-6935

詳細：　http://www.mems.mech.tohoku.ac.jp/index.html

講師:　 田中秀治(7/22午前)、戸津健太郎(7/22午後)、小川睦夫(リコーOB、合同会社　MOTT代表) (7/23午前)、門田 道雄(村田製作所OB、特任教授) (7/23午後)、湯之上隆(微細加工研究所) (7/24)

内容：7/22 : 自動車エンジンの技術史(田中 秀治 教授)、記録技術の歴史(戸津 健太郎 准教授)、7/23 : 超音波・圧電デバイスの技術史（門田 道雄 特任教授）、ファクシミリの技術史（小川 睦夫 非常勤講師）、7/24 :集積回路の技術史（湯之上 隆 非常勤講師）

**(10) 「ベンチャビジネス論」　マイクロナノマシニングセミナー**

日時: 8月1日(金) ～3日(日) 10:00-17:00

場所: 東北大学　機械知能系8番教室、http://www.eng.tohoku.ac.jp/map/?menu=campus&area=a01　のA-02の建物

講師: 長平彰夫　(東北大学　工学研究科技術社会システム専攻　教授)

主要内容：事業戦略、ビジネスプラン、ビジネスモデル、ファイナンス計画

主催: 東北大学　マイクロナノマシニング研究教育センター

参加: 無料、当日直接参加可

問合先: 佐々木加奈子、sasaki.k@nme.mech.tohoku.ac.jp　TEL : 022-795-5806、FAX : 022-795-5808

**(11) 人材育成のためのMEMS集中コースin 豊橋**

日時: 8/5(水)-7(金)

場所: 豊橋技術科学大学　　http://www.tut.ac.jp/sitemap/index.html　　A2-101(A2棟101号室)

主催: 東北大学 マイクロシステム融合研究開発センター（μSIC）、 産業技術総合研究所 集積マイクロシステム研究センター（UMEMSME）、MEMSパー クコンソーシアム（MEMSPC）、豊橋技術科学大学

共催: 東北大学　原子分子材料科学高等研究機構（WPI-AIMR）、東北大学 マイクロ・ナノマシニング研究教育センター（MNC）、豊橋技術科学大学　エレクトロニクス先端融合研究所（EIIRIS)

参加　：　無料（交流会参加費は有料） 冊子とDVDなどを無料配布、申込不要直接参加可、各講義の最後で「各分野の最新の技術・業界動向」を話します

問合先: 東北大学　マイクロシステム融合研究開発センター　蛸島武尚　Tel.022-795-6256, Fax 022-795-6259、E-mail tako@mems.mech.tohoku.ac.jp

【プログラム】

【8月5日（水）】(基礎)

10:00-12:00　マイクロマシニング１（概論、フォトファブリケーション、エッチング）[戸津]

13:15-16:00　マイクロマシニング２（堆積、接合、複合プロセス、パッケージング他）[戸津]

16:10-17:10　マイクロアクチュエータとPZT薄膜[吉田]

17:10-17:35　マイクロ熱デバイス(赤外線イメージャ他) [塚本]

17:35-18:00　MEMS用LSI [室山]

【8月6日（木）】　(自動車・家電、情報・通信、バイオ・医療、産業化)

9:30-10:40 自動車・家電 （圧力,加速度・ｼﾞｬｲﾛ,地磁気,ﾏｲｸ他）[田中]

10:40-12:00　情報・通信応用(SAW，BAW，RFMEMSスイッチ、周波数源他）[田中、門田、原]

13:15-14:00 光MEMS [羽根、金森]

14:00-14:40　医療・ヘルスケア(健康管理)応用[芳賀]

14.40-15:30　マイクロ／ナノ技術とバイオデバイス[西澤]

15:30-16:20　電気化学バイオイメージング（含東北大－東芝COIの紹介）) [末永]

16:30-17:10　センサネットワークのビジネス化[前田(産総研)]

17:10-17:50　試作コインランドリにおけるMEMS開発と人材育成[戸津]

18:00-20:00　交流会

【8月7日（木）】　(製造・検査、環境・安全、トピック、豊橋技科大のMEMS・見学)

 9:30-10:30　製造・検査関連（電子線制御、分析、微量流体制御他）[小野]

10:30-11:30　ナノ構造と応用　[小野、戸田]

11:30-12:00 インフラ保全やIoTのためのMEMS [桑野]

13:15-13:40　エネルギハーベスタ[桑野]

13:40-15:15 最近のMEMS [田中]

15:25-17:00　豊橋技科大のｾﾝｻ・MEMSを用いた異分野融合研究[石田、澤田(豊橋技科大)]

17:00-18:00　見学会(クリーンルーム他)

**(12)「ベンチャ企業戦略」　マイクロナノマシニングセミナー**

日時: 8月28日(金) ～8月30日(日)、10:00-

場所: 東北大学大学院工学研究科　機械系２号館214号室　http://www.eng.tohoku.ac.jp/map/?menu=campus&area=a01　のA03の建物

講師: 出川　通　(㈱テクノ・インテグレーション（略称:TIG）　代表取締役)

熊谷　巧(東北イノベーションキャピタル㈱　（略称:TICC）代表取締役)

主催: 東北大学　マイクロナノマシニング研究教育センター

参加: 無料、当日直接参加可

問合先: 西村 nishimura@nme.mech.tohoku.ac.jp

**(13)第32回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム**

日時: 10月28日(水)～30日(金)

場所: 朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)　〒950-0078 新潟市中央区万代島6-1 Tel.025-246-8400 www.tokimesse.com/

主催: 電気学会

詳細: http://www.sensorsymposium.org/index\_j.html

 発表申込締切: 6月20日

**(14) 東北大学マイクロシステム融合研究開発センター（μSIC）シンポジウム**

日時: 11月26日(木)

場所 : 仙台サンプラザ(仙台市宮城野区榴岡5-11-1) http://www.sendai-sunplaza.com/access/

問合先: 東北大学　マイクロシステム融合研究開発センター　大高剛一、Tel.022-795-6256, Fax 022-795-6259、E-mail　ohtaka@nme.mech.tohoku.ac.jp

**(15) 11th Fraunhofer Symposium in Sendai**

日時: 11月27日(金)

場所 : 仙台サンプラザ　http://www.sendai-sunplaza.com/hotel/aboutsunplaza/access/map.htm

問合先: 東北大学　マイクロシステム融合研究開発センター　 蛸島武尚、Tel.022-795-6256, Fax 022-795-6259、E-mail tako@mems.mech.tohoku.ac.jp

**(16) IEEE-NEMS2016, Matsushima Beach and Sendai MEMS City (The 11th IEEE International Conference on Nano/Micro Engineering and Molecular Systems)**

日時 ：2016年4月17（日）～20（水）

場所 ： エルパーク仙台（4/17（日））　http://www.sendai-l.jp/whats/

　　 　　 ホテル松島大観荘（4/18（月）～20（水））　http://www.taikanso.co.jp/

主催 ： 東北大学マイクロシステム融合研究開発センター（μSIC）

共催 ： 仙台市、松島町、MEMSパークコンソーシアム

General Chair : Prof. Shuji Tanaka, Tohoku University

※１ 　展示会出展のお願い

　　 展示会（4/18～19の2日間、10～15小間程度、出展 料：25万円／小間）を開催致します。 是非ご出展頂けるようお願い致します。

※２ 　協賛・ご寄付ご協力のお願い

　　 本国際会議へのご協賛・ご協力（Bronze：10万円、Silver：20万円、Gold：30万円）をお願い致します。

問合 先：　東北大学 マイクロシステム融合研究開発センター　蛸島　武尚 E-mail：tako@mems.mech.tohoku.ac.jp Tel .022-795-6256, Fax 022-795-6259

**(17)ポスドク募集**

ERATO百生プロジェクトで微細加工の仕事に携わる日本人のポスドクを募集します。東北大として雇用しますが、勤務場所として、ドイツ カールスルーエKITへの長期派遣を前提とします。関心をお持ちの方がおられましたら、江刺 esashi@mems.mech.tohoku.ac.jp までご連絡ください。

**(18) 座談会　「江刺正喜先生を囲んで」　電気学会論文誌E (センサ・マイクロマシン論文誌) 2014年6月号**

下記のリンクから会員でなくともご覧いただけます。

https://www.jstage.jst.go.jp/article/ieejsmas/134/6/134\_NL6\_3/\_article/-char/ja/

**(19) 「近代技術史博物館」**

「近代技術史博物館」 http://www.mu-sic.tohoku.ac.jp/museum/information.htm (日本語) http://www.mu-sic.tohoku.ac.jp/museumE/index.html (英語) が「西澤潤一記念研究センター」

http://www.mu-sic.tohoku.ac.jp/coin/attach/JNRC\_access.pdf　にオープンしています。エジソンの蓄音機など実際に聞いて頂けますので、是非お越しください。

**(20) 「仙台MEMSショールーム」**

「仙台MEMSショールーム」 http://www.mu-sic.tohoku.ac.jp/showroom/index.html (日本語) http://www.mu-sic.tohoku.ac.jp/showroom\_e/index.html (英語)

MEMSのサンプルを100点以上収集しており、場所は「西澤潤一記念研究センター」 http://www.mu-sic.tohoku.ac.jp/coin/attach/JNRC\_access.pdf　にございますのでお越しください。

問合せ先: 東北大学　マイクロシステム融合研究開発センター　加藤千明　Tel.022-305-2351, Fax 022-305-2352、E-mail chiaki.kato@mems.mech.tohoku.ac.jp

**(21)「検証 東北大学江刺研究室・最強の秘密」(江刺正喜、本間孝治、出川通　著)**

彩流社、2009年6月30日、1600円

**(22) 「はじめてのMEMS」　(江刺正喜 著)**

森北出版、2011年３月28日、2500円

**(23) 電気学会「センサ・マイクロマシン部門(E部門)」へ入会案内**　http://www2.iee.or.jp/ver2/smas/

**(24) 「MEMSパークコンソーシアム」への入会案内**

http://www.memspc.jp/

**(25) 「次世代センサ協議会」への入会案内**

http://www.cnt-inc.co.jp/jisedai/

**(26) Microsystems & Nanoengineering (Nature Publishing Group) への投稿のお誘い**

　　2015年に始まる新しいJournalのご案内です。下のサイトを参照されて是非ご投稿ください。

http://www.nature.com/micronano/

http://mts-micronano.nature.com/

**(27)電子情報通信学会「IEICE ELECTRONICS EXPRESS」略称（候補：ELEX）**http://www.elex.ieice.org/

英文オンラインジャーナルのELEXはエレクトロニクス 分野の研究成果を対象に投稿後最短１ヶ月での論文掲載。カラー図表に加えて，マル チメディアファイル（動画，サウンド）をPDF論文に含めることも可能。是非ご投稿ください。

**(28) 「MEMS用最新ダイシング加工拠点」等の利用ご案内**

http://www.mems-core.com/service/entrust/process/index.html

最新鋭のステルスダイシング装置（MAHOH）を設置して、本拠点で皆様のSiウェハをチップに分割するための受託加工業務を多くの会社などにお使いいただいております。これを機会に、本拠点でステルスダイシング加工技術のご利用をご検討いただき、皆様のビジネスにご活用くださいますよう、ご案内申し上げます。

ステルスダイシング加工技術では、MEMSウェハやLSIウェハを、「切りしろ」なく、水をかけない「ドライプロセス」でチップに分割することができますので、従来のダイシング法にない多大な効果が期待できます。特に脆弱構造を持つＭＥＭＳデバイスの開発にあたりましては、設計・試作・開発の時点から本技術をご利用になることをお勧めいたします。

本拠点は製造装置メーカーと連携して、ステルスダイシング加工技術をサポートし、この普及に努めてまいります。本拠点の稼動によりＭＥＭＳ全体のビジネス規模の拡大に貢献できますことを期待しております。

この他、仙台地域の「MEMS委託開発拠点」や「MEMS委託生産拠点」をご紹介しますので、必要な方は江刺までご連絡ください。

**(29)　試作コインランドリ**

http://www.mu-sic.tohoku.ac.jp/coin/index.html

会社で設備を持たなくても開発が行える環境を提供しています。東北大学西澤潤一記念センター内の主に4、6インチに対応するMEMS・半導体試作装置100台以上が時間単位で利用可能です。大学に蓄積されたノウハウをもとにして、デバイスやプロセスの設計評価、装置操作指導などスタッフが最大限支援していて、これまでに企業約150社が利用されていて製品化の例もあります。試作コインランドリで製作したものを製品として市販することも可能です。利用希望の方はお気軽にご連絡ください。問合せ先: マイクロシステム融合研究開発センター　戸津健太郎　Tel. 022-229-4113, totsu@mems.mech.tohoku.ac.jp

**(30) 「MEMSPC人材育成事業」**

http://www.memspc.jp/person/index.html

具体的なテーマを持ってきて頂いての試作実習を含めた3ケ月(費用100万円)のプログラムです。

**(31) 資料無料送付**

「近代技術史」のDVD,「3rd International Symposium on Integrated Microsystems (ISIM2013)」、MEF2014 (MEMS Engineer Forum 2014)の冊子、昨年8/5-7に大阪の関西大学で開催しました「人材育成のためのMEMS集中コースin 大阪」の冊子・DVD、昨年3月まで研究してました「最先端研究開発支援プログラム(FIRST) マイクロシステム融合研究開発」の成果報告書、「仙台マイクロナノ国際フォーラム2014 (第1部　10th Fraunhofer Symposium in Sendai “Smart Systems for a secure world”、第2部 東北大学マイクロシステム融合研究開発センター（μSIC）シンポジウム)の冊子をお送りしますので、希望者は下記までご連絡ください。

東北大学　マイクロシステム融合研究開発センター　加藤千明　Tel.022-305-2351, Fax 022-305-2352、E-mail chiaki.kato@mems.mech.tohoku.ac.jp